

令和3年度 第1回定例庁議 議事報告

開催日時：令和3年4月8日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

新年度が始まり、新しいメンバーとなり、それぞれ緊張感をもって業務を行っていると思う。この初心の気持ちを忘れずに1年間業務に当たっていただきたい。

2点お伝えする。物事を行うに当たっては、目標を持つというのが大事だと思う。特に部長の皆さんが、どのように課題を解決していくのか目標をしっかりと作り、担当課長に目標を示し、課員にも伝えていく中で、業務を進めていって欲しい。やり方は任せるので、課内、部内で目標を共有しそれに向かって頑張っていただきたい。

もう1点は、4月7日の山日新聞に掲載された応援ソングが完成した件についてである。これは、上からの指示で仕事をしたものではなく、広報担当が是非ともやりたいと自ら申し出て作成したものである。職員が自ら提案し、形になったことがとてもうれしく思う。

職員がやってみたいと思うようなことを遠慮なく提案できるよう、雰囲気や仕組みを意識しながら、業務に当たって欲しい。そのことを課長やリーダーによく伝えていただきたい。そういった職員の力がこれからこの地域を良くする大きな原動力になると思う。

是非ともこの2点を頭におきながら、この一年間頑張っていただきたい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

- (1) 入札工事に係る金入り設計書の開示方法の変更について（総務部）
説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（総務課長）

【質問意見等】

（保健福祉部長）

本市は、情報開示請求件数が他市に比べて圧倒的に多い。説明では、平成27年度から最低制限価格の運用が開始され、業者が金額を知ろうとして増加したという説明があったが、増加した大きな要因はそこにあると考えていいのか。

（総務担当L）

平成27年4月から、最低制限価格の運用が開始されたことが増加の大きな要因と考えられる。

また、本市では指名競争入札をやっていないことも情報開示請求件数が増加した一つ理由になると思われる。

（建設部長）

業務の簡素化を目標にしているということだが、基本的な運用として、各担当部局で受け付けたものは、部長決裁まででよいのか。

また、やり方は、紙ベースのものをスキャナーでスキャンする方法だと思うが、データの容量が非常に大きくなると考えられる。情報システム課と調整がなされているのか。

（総務担当L）

決裁区分については、決裁規定を確認し、お知らせする。

情報システム課との調整については、現在、具体的な容量の確認まではしていないので、今後、確認し調整する。

（議会事務局長）

開示に係る料金は発生しないという認識で良いか。

（総務課長）

これまでの情報公開の際には、コピー代としての実費を納付してもらっていた。今回示した運用では、申請者がデータをダウンロードした後、必要に応じて自分で印刷することになるため、開示に係る料金は発生しない。

(産業観光部長)

概要書の件名は、入札工事に係る金入り設計書とある。入札に係るもののみが対象か。

(総務担当)

要綱案の情報提供の対象にあるとおり、対象要件の1つに、予定価格が130万円を超える建設工事又は予定価格が50万円を超える建設工事に係る調査、測量、設計等の業務委託としているので、入札だけでなく随契でも対象となる。

(2) 令和3年度笛吹市職員研修実施方針について (総務部)

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (総務課長)

【質問意見等】

(教育部長)

庁内研修に追加をお願いしたい。

予算執行について理解していない職員が何人もいると感じている。リーダーや課長級であっても、これまで予算執行について学ぶ機会がなかった職員もいると思うので、そういう機会を作って欲しい。

(総合政策部長)

昨年4月の予算執行方針の説明の際には、新人職員だけでなく現役職員に対しても財政研修を行うとしていたが、実施できずに申し訳なかった。

今年度は、総務課と開催時期等を協議し、実施するよう進めていく。

(3) 新たな過疎計画の策定について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

質問意見なし

- (4) 令和3年度予算執行方針について（総合政策部長）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（財政課長）

【質問意見等】

質問意見なし

- (5) 避難行動要支援者の対象者見直し及び支援体制について（保健福祉部）

説明：保健福祉部長

【説明内容】

資料に沿って説明（福祉総務課長）

【質問意見等】

（市民環境部長）

対象となる方への臨戸訪問は、区長の負担が増えることになるが、臨戸訪問に対する委託料などを支払う考えはあるか。

（福祉総務課長）

委託料等を支払うことは考えていない。

臨戸訪問については、生活支援体制整備事業の第二層協議体という団体もあるので、そういった団体と協力することで、区長の負担軽減につながるものとする。

4 その他

* 第2回定例庁議予定日

令和3年5月13日（木）

午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後2時40分閉会